

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和5年度 第6回常務理事会 議事録

開催日時：令和6年2月17日（土）14時00分～14時50分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：棚村、岡村、高橋、荻谷、森本、武藤、澤野、市川、伊藤

欠席者：清水

議長：棚村（会長）

議事録：高橋（庶務部長）

報告事項及び議題

【日臨技・県・厚労省・その他】[棚村会長]

1. 日臨技より、以下の資料の送付があった。
 - (1) 令和5年12月締め分の会費の送金について、1名分（会費 7,000 円＋入会金 500 円）計 7,500 円が送金された。
 - (2) 令和5年度日臨技生涯教育推進研修会の送金について、令和5年度拡大研修会の 50,000 円が送金された。
 - (3) 令和5年度各賞受賞者の決定について報告があり、永年職務奨励者表彰以外では岐阜県は該当者なし。
2. 県より、「新型コロナウイルス感染症に係る衛生検査所の臨時的な取扱いについて」等の廃止について、通知が届いている。なお、県内各保健所及び県内衛生検査所（岐阜市内の衛生検査所については、岐阜市保健所から通知予定）には別途通知したとのこと。
3. 松波総合病院より、2024年11月15日～16日「じゅうろくプラザ（岐阜市）」に於いて開催予定の「第25回フォーラム医療の改善活動全国大会 in 岐阜」の後援依頼が届いている。岐臨技としては後援する。（賛成多数で承認された）
4. 岐阜医療科学大学の中山教授より、「臨床検査技師の啓蒙プロジェクトのクラウドファンディング活動をしているが、どなたか協力をお願いできる方をご存じないか、技師会として協力頂けないか、広く告知するにはどうしたらいいか。」との相談を受けた。詳細について改めて中山教授にお話を伺い、次回の理事会で方向性を報告したい。

【会計部】[荻谷会計部長]

1月分の月別集計について主だった点を報告する。

収入については、入会が1名、ホームページのバナー広告料が1社、県学会の広告料の返金が2社、拡大研修会の助成金が計上されている。支出については、事務所の冷凍庫の費用が計上されている。

【精度管理事業部】〔武藤精度管理事業部長〕

1. 次年度精度管理調査の試料について、血算とHbA1cがボランティア血から市販血に変更となるため、試料の見積りをとった。その分の試料代をどれだけ参加費に転嫁するかが今後の検討課題である。また、生化学試料を日臨技へ発注したが、数量は昨年の120セットから110セットへ変更した。
2. 今年度の精度管理事業部総括集について、3社から見積りをとった。最も低価格であった西濃印刷を採用した。
3. 1月に精度管理報告会を開催した。66名の参加であった。その時のアンケートで今後の精度管理報告会の開催形式について、WEB開催の希望が95%であった。次年度の開催形式は未定であるが、アンケートの結果を踏まえるとWEB開催がよいのではないかとと思われる。

〔棚村会長〕

総括集の製本は必要なのか。WEB上よりオープンにできないか。また、参加費の値上げについて各施設にはどのように対応していくのか。

〔武藤精度管理事業部長〕

製本は日臨技や県などへ報告義務があるため必要である。参加費の値上げについては仕方ない部分であるので、案内文書に値上げの理由を明記する。過去にも参加費の値上げをしたことがあったが、その時は値上げを理由に参加を拒否した施設はなかったので納得してもらえらると思う。ただし、HbA1cだけは試料代が極端に上がるので、HbA1cの参加施設は減るかもしれない。

【広報宣伝部】〔市川広報宣伝部長〕

ホームページについて、幾つかの更新を行った。更新箇所は以下のとおり。

- ・「岐臨技について」のタブに岐臨技70周年記念誌のPDFを追加した。
- ・バナー広告について、ミナリスから井上精機へ変更した。
- ・日臨技医学検査学会のバナーが2年分あるが、1年分に変更する。

【渉外部】〔伊藤渉外部長〕

3月に司法書士へ次年度会長を連絡する必要がある。次年度も棚村会長で届けてもよいか。

[棚村会長]

改めて後日、伊藤渉外部長へ連絡する。

【学術部】[森本学術部長]

1. 経過報告

- ・ 1月20日 生理部門研修会 WEB開催 17名参加
- ・ 2月 4日 臨床生物化学部門研修会 WEB開催 36名参加
- ・ 2月 4日 臨床血液部門研修会（次回報告予定）

2. 今後の予定

- ・ 2月24日 輸血実技研修会
- ・ 2月25日 遺伝子・染色体・微生物部門研修会

3. シスメックス学術セミナーについて、メーカーより、ホームページへの掲載及び紙媒体での案内の配布を希望されている。（日時は以下のとおり）（賛成多数で承認された）

日時：2024年6月8日10時より（WEB開催）

テーマ：循環器病研究の未来展望

4. 新人サポート研修会について、日程がタスク/シフト研修会と同日であるため、日時を変更する。現時点で変更日は決まっていないので決まり次第報告する。

5. 部門員を引き受けてくれる技師が減ってきている。何か良い案はないか。

[武藤精度管理事業部長]

精度管理部門については、引き受けた時点で次の部門員と一緒に相談しながら活動している。自分が辞めた後もしばらくは協力していく。

生物化学部門については、部門員が勤務する施設において担当部門の異動があった場合、自分の業務と離れた部門員の活動をしていくのは難しい。自分の知っている他施設の技師長へ直接お願いをしても、良い返事をもらうのは難しい。また、若い技師が多く、技師会活動にメリットを感じていないのではないかと。かといって強制もできない。

[森本学術部長]

WEB開催が多く、技師の交流が得られにくいのも原因だと思う。部門によっては各施設から強制的に選出してほしいという意見も出始めている。

[市川広報宣伝部長]

若い技師を検体検査に従事させる施設が多い。ローテーション（輪番制）にしたほうがよいかも。わからない。

[棚村会長]

検査センターは検体検査に特化している部分があり、若い技師でなくても人材がいるのではないか。

[澤野組織調査部長]

生化学などは若い技師が中心でやっている。施設の所属長が技師会活動に理解がないと若い技師にも伝わらないのではないか。前会長の時には各施設の所属長からなるメーリングリストを作成して、技師会活動に活用していた。将来的には地区理事のように輪番制を採用するのも必要かもしれない。

【組織調査部】 [澤野組織調査部長]

1. 「検査と健康展」(岐阜県が中央会場)について、「イオンモール土岐」を会場候補として準備を始めている。会場費は高額だが、日臨技の助成金があるので問題ないと思う。2月28日に日臨技と詳細について会議を行う。
2. 定時総会において、功労賞と永年職務奨励者賞の表彰を行う。該当者を次回の理事会で報告する。

【庶務部】 [高橋庶務部長]

1. 次年度の監事候補について、監事より問い合わせがきている。監事が後任の監事候補をさがすのか、それとも、執行部でさがすのか。

[棚村会長]

前会長に監事候補の選出方法を聞いて、高橋庶務部長へ連絡する。

2. 6月の定時総会について、議決権行使書の返送期限日の設定の都合で、4月の常務理事会と5月の理事会の日程を早めに知らせてほしい。

[棚村会長]

決まり次第、早めに連絡する。3月は(常務)理事会は開催しない。

3. 令和5年度事業報告について、会長および各部長は4月の常務理事会までに提出してほしい。

【その他】 [棚村会長]

1. 石川県能登半島地震のDVT検診の人員派遣について、岐阜県としては応募人数の不足によりチーム編成までは至らなかった。その後、日臨技より人員派遣の再要請があり、2月10日に岐阜県総合医療センターから1名が派遣された。

2. 日臨技理事でもある岐阜大学の菊地技師長より、岐臨技の理事会に参加したいとの申し出があった。参与として参加してもらう予定である。

【岐阜地区】〔荻谷会計部長〕

1. 令和5年度岐阜地区総会について報告する。

日時：令和6年2月9日（金）18時30分より

場所：ZoomによるLIVE配信

総会出席者：27名（委任状：243名）（岐阜地区会員数：428名）

議題・決議：

- ・令和5年度岐阜地区活動報告及び令和5年度岐臨技活動報告
- ・令和6年度岐阜地区活動予定及び令和6年度岐臨技活動予定
- ・令和6・7年度岐阜地区役員推薦委員および選挙管理委員選出
- ・令和6・7年度岐阜地区理事候補選出

第1グループ：上野嘉彦（岐阜大学医学部附属病院）

第2グループ：中尾 楓（国立病院機構長良医療センター）

第3グループ：乾 ゆう（岐阜市民病院）

第4グループ：建部雅彦（岐阜県総合医療センター）

第5グループ：中島政司（山内ホスピタル）

2. 第61回岐阜県医学検査学会（令和6年3月10日（日）開催予定）に向けて、準備を進めている。

【飛騨地区】〔岡村副会長〕

飛騨地区総会を2月21日（水）に開催予定。

【次回の理事会について】〔棚村会長〕

次回は常務理事会を4月に開催予定。日時は決まり次第連絡する。

議長 棚村 一壽 

議事録署名人 清水 康之 

議事録署名人 岡村 明彦 